

危険物移送取扱所の圧力計取付け配管からの重油漏洩

事象進展図

00069	危険物移送取扱所の圧力計取付け配管からの重油漏洩
発災年月日	1993年7月7日
装置	屋外タンク貯蔵所の移送配管
運転状況	屋外タンク貯蔵所からタンカーに重油を出荷するため移送作業中
特徴	配管の外面腐食が進行し、出荷時の圧力により、開孔部を閉塞していた錆瘤が取り除かれ重油漏洩

原因

事象の進展・経緯

屋外タンク貯蔵所からタンカーに重油を出荷するため
作業を開始

異常なく午前中の作業を終了

別のタンカーに重油を出荷すべく作業を開始

圧力計取付け用配管が
海水飛沫等の付着で外

正力計取付け部付近から重油の漏洩を発見

「経守作業の際、下地処理が不十分なまま塗装施工」
「連絡を受けた桟橋責任者が緊急停止ボタンを押して漏洩を止めた
」であるである。

「連絡を受けた桟橋責任者が緊急停止ボタンを押して漏洩を止めた」

「直方に流出油の回収、処理作業を行ない処置を完了

再発防止策

目視検査を強化し、母材の劣化が疑われる場合は、複数方向からの肉厚測定を実施することで検査精度を増強する。 事故発生時の消防への通報について、全従業員に対して再教育を行う。

安全専門家コメント

枝管等の小口径配管は一般に本管より肉厚管を使用しているSchを上げている)。しかしながら配管肉厚が薄いので同じ腐食率でも開孔にいたる期間は早いので十分な腐食管理が必要である。

引き金事象発生の原因

圧力計取付け用配管が 外面腐食進行

事故の引き金事象

庶食減肉により開孔および出荷時の圧力で錆瘤が剥 離し開□

事故に関係した直接・

間接要因《保守·点検要因》 ·点検·検査不良 ·保守·保全不良



危険物移送取扱所の圧力計取付け配管からの重油漏洩

添付資料・参考文献・キーワード

参考資料(文献など)

- ・川崎市消防局予防部保安課、移送取扱所(桟橋出荷設備)からの重油漏洩事故 、川崎市コンビナート安全対策委員会資料
- ・消防庁、移送取扱所の圧力計取付用配管からの重油の漏えい、危険物に係る事 故事例 - 平成5年、P.788-789

添付資料

☑ 図1 漏洩箇所位置図 (49 KB)

型 図2 圧力計取付部詳細図 (48 KB)

キーワード(>同義語)

- **■** 配管 > パイプ
- **〒** 貯蔵入出荷設備 > オフサイト設備
- ₩ 海上入出荷系

関連情報